

現代的課題を考える講座

地域から“孤立”をなくすヒント  
～放っとけない！ひきこもりや不安定雇用～

ひきこもり状態や細切れな不安定雇用により、生きづらさや働きづらさを抱える人と社会をつなぐための、知恵や工夫を学びあいます。



第1回講師：池上正樹

時 土曜日 14時～16時

場 田無公民館

対 どなたでも

※乳幼児同伴での参加は不可

定 20人 (申込順)

申 6月4日(月)10時から電話かメールで田無公民館へ

Table with 4 columns: 回 (Session), 日時 (Date/Time), 内容 (Content), 講師 (Instructor). It lists three sessions on July 14, 21, and 28, covering topics like '見えない牢獄' and '不安定雇用'.

※8月5日(日)は継続学習として、「ひきこもりフューチャーセッション【IORI-庵】」に参加します。(任意参加)

【報告】平成29年度柳沢公民館主催まちづくり講座  
～地域デビューイベントの企画に参加しせんか～

いきいきと元気に豊かな生活をおくるために地域とつながる「地域デビュー」のきっかけを支援する人づくり、場づくりを考え、行動へつなげることを目的に、学習編3回と実践編7回の講座として実施しました。

【学習編】

「なぜ地域デビューが必要なのか」(講師：武蔵野大学人間科学部教授・熊田博喜氏)では、地域デビューに何が必要かについて、さまざまなデータや各自の経験に基づき意見交換し、課題を共有しました。

「西東京市の宝を知る」では、西東京市の活動団体の実践や地域の居場所づくりの実践を聞き取りました。サードプレイスの重要性や地域のニーズの多様化、複雑化など、地域デビューの幅広さと、市内団体の活動の活発さを実感しつつ、今後、団体間のつながりから新たな取り組みをつくりだそうなど、力強い意見が出されました。

【実践編】

初回は、大人気のカリスマ講師、坂田静香さんから「人が集



まる！ イベント企画とチラシの作り方」を学び、イベント企画会議につなげました。学んだノウハウを基に話し合いを重ね、短い準備期間にもかかわらず、3月3日(土)のひなまつりイベント「パパもあそぼう！ひなまつり」を実現させました。世代間交流を目的に、「コンサー

今回、地域デビューを考える中で、「さまざまな場」「地域のつながり」の重要性を改めて確認できました。「楽しむこと」を大事にしなが、地域人材を巻き込みながらの活動が広がります。今後も、地域で伝統行事を共に楽しむ世代間交流イベントや子どもと共に将棋を楽しむ、指導できるシニアの養成、地域の不思議探検隊などが計画されています。



運営ボランティアを募るなど新たなつながりも生まれました。当日は、交流の機会となる盛りだくさんのイベントを開催。家族連れを中心に、146人の来場者がありました。

公民館  
市民企画事業

第2回説明会を開催します

公民館市民企画事業は、多様な学習機会を提供するために市内で活動する自主グループが日ごろの活動で培った知恵やノウハウを生かして企画する事業を審査の上、自主グループと公民館の共催事業として実施するものです。

この制度を利用できるのは、その年度の説明会に参加した自主グループです。今年度2回目となる説明会を左記のとおり開催します。この制度の利用を考えている自主グループは、必ずご参加ください。

第2回説明会

【昼間の部】  
時 6月21日(木)10時～12時  
場 保谷駅前公民館

【夜間の部】  
時 6月22日(金)19時～21時  
場 柳沢公民館

第3期申請受け付け  
【申請期間】  
7月6日(金)～13日(金)  
※ただし、平日の9時～17時に限ります。

【調整会】  
時 7月20日(金)19時～  
場 田無公民館

【実施期間】  
10月1日(月)～12月27日(木)

事業案内

男も料理「初夏のおつまみ」

西東京市地産地消会  
生活の基本は、食の自立から酒の肴から料理道入門するの

も、大人らしい。確かな目と舌を養ってみませんか。

時 ①6月21日(木)・②28日(木)10

時 13時

場 消費者センター分館

対 市内在住・在勤・在学の男性

定 20人(申込順)

内 ①魚のアラ炊き ほか5品  
②レバーの醤油煮 ほか5品

講 高柳厚子(料理研究家)

費 2千円(材料費・資料代、2回分)

申 6月2日(土)から電話で左記へ

原 原発事故直後からフクシマの現地取材し続ける講師から、

平穏な暮らしを根こそぎ奪われた人々の想いや現状を学びます。

時 6月24日(日)14時～16時半  
場 柳沢公民館

定 110人(先着順)

講 豊田直巳(フォトジャーナリスト)

費 100円(資料代)

原 原発事故直後からフクシマの現地取材し続ける講師から、

平穏な暮らしを根こそぎ奪われた人々の想いや現状を学びます。

時 6月24日(日)14時～16時半  
場 柳沢公民館

定 110人(先着順)

講 豊田直巳(フォトジャーナリスト)

費 100円(資料代)

原 原発事故直後からフクシマの現地取材し続ける講師から、

平穏な暮らしを根こそぎ奪われた人々の想いや現状を学びます。

時 6月24日(日)14時～16時半  
場 柳沢公民館

定 110人(先着順)

講 豊田直巳(フォトジャーナリスト)

費 100円(資料代)

原 原発事故直後からフクシマの現地取材し続ける講師から、

平穏な暮らしを根こそぎ奪われた人々の想いや現状を学びます。

時 6月24日(日)14時～16時半  
場 柳沢公民館

定 110人(先着順)

講 豊田直巳(フォトジャーナリスト)

費 100円(資料代)

原 原発事故直後からフクシマの現地取材し続ける講師から、

平穏な暮らしを根こそぎ奪われた人々の想いや現状を学びます。

時 6月24日(日)14時～16時半  
場 柳沢公民館

定 110人(先着順)

講 豊田直巳(フォトジャーナリスト)

費 100円(資料代)

原 原発事故直後からフクシマの現地取材し続ける講師から、

平穏な暮らしを根こそぎ奪われた人々の想いや現状を学びます。

時 6月24日(日)14時～16時半  
場 柳沢公民館

定 110人(先着順)

講 豊田直巳(フォトジャーナリスト)

費 100円(資料代)

原 原発事故直後からフクシマの現地取材し続ける講師から、

平穏な暮らしを根こそぎ奪われた人々の想いや現状を学びます。

6月4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)／15時半～17時／武道場

学び塾「猫の足あと」応援チャリティコンサート

地域のふれあい助け合い交流の場とねり

「なくそう！ 子どもの貧困」の活動として無料で学習塾を開いている団体の支援です。お出かけをお待ちしています。

6月9日(土)／10時半～／パスレ

ル保谷2階イベントホール／出演：練馬だいこんず／入場料500円

第24回写真展

フォトクラブ保谷  
各人それぞれのテーマによる写真展です。前年度の年間優秀作品も同時展示します。見ごたえたっぷり。ぜひご覧ください。

6月10日(日)／16時～17時(初日11時から)／柳沢公民館

第47回西美展

西東京美術会  
多種多様のそれぞれ個性的な作品です。ぜひご覧ください。

6月11日(月)～17日(日)／10時～17時(初日12時から最終日16時まで)／南町スポーツ・文化交流センター(きらっと)

脱原発を考えるパネル展示「奪われし フクシマ」

原 原発はいらない西東京集會実行委員会

豊田直巳さんの写真展「フクシマの7年間」尊厳の記録と記憶」と資料展示から、福島原発事故がもたらした問題を考えます。

6月18日(月)～24日(日)／9時～22時(初日13時から最終日17時まで)／柳沢公民館

(4面につづく)



「マンドリン協奏曲」  
ヴィヴァルディ作曲  
山本一俊  
(ひばりが丘在住)

日本にマンドリンがもたらされて17年。その哀愁を帯びた音色から瞬く間に全国に広がり、学校・職場・地域に多くの合奏団が誕生、ラジオの定時番組も放送されました。マンドリンはイタリアで生まれた楽器です。マンドリン、マンドラ、マンドロンチエロ(だんだん大きくなり音域も低くなります)とギター、コントラバスを加えたものが合奏の基本形で、さらにフルートや打楽器が加わり数人から100人を超えるさまざまな規模で演奏します。古賀政男が学生時代マンドリンクラブに所属していたことから歌謡曲・演歌の伴奏というイメージが定着していますが、クラシックからイタリアなど各国の民謡・歌曲、映画音楽、ミュージカルとあらゆるジャンルの曲を演奏します。55年前の学生時代、ヴィヴァルディのマンドリン協奏曲集のレコードの音色に魅せられました。鳥の羽でガット絃を弾いていたのが、19世紀にはピックで金属絃を弾くようになり、さらにトレスモ口奏法が登場しました。今はCD(エリート盤)で聴くことができます。CDで度々流れる明るく軽やかな曲です。私がかかわるマンドリンアンサンブルは6月にひばりが丘公民館のロビーコンサートに出演します。どうぞお越しください。

メールでの講座申込方法

アドレス：1面参照  
件名：講座名  
本文：氏名・電話番号・住所・年代  
※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。